

ISBN978-4-258-29021-5
C3360 ¥2500E



9784258290215

定価 [本体2500円+税]



1923360025003

アジ研選書21

新興諸国の資本財需要

ロシアとベトナムの
工作機械市場

水野順子編

アジア経済研究所

新興諸国の資本財需要

ロシアとベトナムの工作機械市場

水野順子編

アジア経済研究所
IDE-JETRO

アジア経済研究所
IDE-JETRO

新興諸国の資本財需要

ロシアとベトナムの工作機械市場

水野順子編

目 次

まえがき		i
総論	水野 順子	3
はじめに		3
第1節 投資主導の成長		6
1. 資本財の輸入の増加		
2. GDP 実質成長率の支出項目別寄与度		
第2節 WTO 体制の特徴		10
1. WTO 加盟と高度経済成長		
2. WTO 体制の特徴		
第3節 技術伝承による技術ネットワーク形成仮説		15
1. ロシアとベトナムの共通点		
2. 技術伝承と市場の育成		
3. ロシアとベトナムにおける技術ネットワーク		
第4節 資本財市場の誕生		19
1. ロシアの WTO 加盟準備と外国企業の進出		
2. ロシアの工作機械輸入		
3. ベトナムの工作機械輸入		
おわりに		26
第1章 工作機械の技術伝承ネットワーク	伊東 諒	29
はじめに		29
第1節 ロシアの工作機械技術伝承のネットワーク		30
1. 諸外国からの技術導入の時系列表示		
2. 1960年代に国産されていた機種		
3. 2000年代初頭での技術レベルの推測		
第2節 ベトナムの工作機械の技術事情		38

1. 工作機械の利用技術	
2. 工作機械の生産技術	
おわりに	50
第2章 技術進歩に遅れたロシア工作機械産業	
清水 伸二・水野 順子・八賀 聡一	55
はじめに	55
第1節 生産の推移	55
1. NC 工作機械	
2. レトロフィット工作機械	
第2節 工作機械企業	60
1. おもな工作機械企業	
2. クラスニイ・プロレターリ	
第3節 研究開発	65
1. エニムス	
2. EMO2007 にみるロシア工作機械の技術レベル	
3. 人材	
おわりに	69
第3章 ロシアの乗用車市場誕生	坂口 泉 71
はじめに	71
第1節 生産動向	72
第2節 販売動向	74
第3節 純国産メーカーの現状と今後の展望	75
1. AvtoVAZ (ヴォルガ自動車工場)	
2. ルースキエ・マシーヌィ社 (GAZ)	
3. セヴェルスターリ・アフト (現 Sollers)	
第4節 主要な外国車現地生産計画の概要と現状	77
1. フォード	
2. アフトフラモス (ルノー)	

3.	GM-AvtoVAZ	
4.	トヨタ	
5.	日産	
6.	スズキ	
7.	VW	
8.	GM	
9.	プジョー・シトロエンと三菱自動車	
第5節	外資系部品メーカーの動き	82
	まとめ	84
第4章	ロシアの資本財市場誕生	坂口 泉 89
	はじめに	89
第1節	鉄道車両製造分野	89
	1. 生産の推移	
	2. 鉄道輸送会社の鉄道車両保有状況	
	3. ロシアの主要鉄道車両工場	
第2節	民間航空機	95
	1. 生産および需要の状況	
	2. 主要な民間機製造工場	
第3節	重電機器	98
	1. 重電機器市場の概況	
	2. ロシアの主要重電メーカー	
第4節	建設機械, 農業機械	102
	1. ロシアの建設機械部門の概況	
	2. 農業機械分野の概況	
第5節	造船	104
	1. 主要な造船所	
	2. 艦船の建造状況	
	3. タンカーの建造状況	
	4. 国が打ち出した危機打開策	

まとめ		107
第5章 ベトナムの機械産業—需要と開発計画	石田 暁恵	111
はじめに		111
第1節 外国直接投資と工業—変化と課題		112
1. 外国直接投資		
2. 製造業輸出への外国直接投資の貢献		
3. 外国直接投資とインフラ需要		
4. 資本財需要		
第2節 内需指向の機械産業		115
1. 農業機械		
2. ディーゼルエンジン		
3. 二輪車産業		
おわりに		126
第6章 在越進出企業の生産体制と資本財の調達	八幡 成美	129
第1節 ベトナムの自動車産業		129
第2節 生産システムの特徴		133
1. 大量生産の二輪車と多品種少量生産的な四輪車		
2. 四輪車の日系部品メーカーは国際分業の生産拠点		
3. 日系自動車関連の部品メーカー		
第3節 技術と製造工程		143
1. 小規模でも JIT（ジャストインタイム）生産を徹底		
第4節 部品の現地調達		148
1. 二輪車部品の現地調達		
2. VMEP 社の現地調達率		
3. 部品メーカーの現地調達		
おわりに		151

第7章	ベトナムの自由化に向けた国内法制度整備	箭内 彰子	155
	はじめに		155
	第1節	自由化に向けた動き	156
	第2節	国際協定のインパクト	161
		1. WTO加盟のインパクト	
		2. その他の協定のインパクト	
	第3節	関税自由化	164
	第4節	金融自由化	165
	おわりに		166
第8章	WTO加盟の経済効果分析	早川 和伸	171
	はじめに		171
	第1節	国際貿易の概観	173
		1. ベトナム貿易の概観	
		2. 資本財貿易	
	第2節	WTO加盟の貿易拡大効果	184
		1. 分析手法	
		2. WTO加盟の貿易拡大効果	
	おわりに		190
索引			193

索引

【数字・アルファベット】

5 軸制御マシニングセンタ 63
ACFTA (ASEAN-China Free Trade Area) 158, 159, 163, 164, 168
AFTA (ASEAN Free Trade Area) 155-158, 164, 166, 168
AKFTA (ASEAN-Korea Free Trade Agreement) 159, 164
AvtoVAZ 72, 75, 76, 79, 82-86
BEC (Broad Economic Categories) 5, 6
CKD (Completely Knock Down) 134
Comtrade 6
EPA (Economic Partnership Agreement) 167, 191, 192
FTA (Free Trade Agreement) 161, 163-165, 167, 168
GATS (General Agreement on Trade in Services) 13, 159
GATT (General Agreement on Tariffs and Trade) 11, 192
GDP (Gross Domestic Product) 8, 9, 59, 131, 185
GM 74, 79-81, 84, 86, 87
IMV (Innovative International Multi-purpose Vehicle) 131
JIT (ジャストインタイム) 生産 143
KIJ (カイゼン・イニシアティブ・ジリツカ) 活動 147
NC 装置 22, 44, 49, 50
VAMA (Vietnam Automobile Manufacturers' Association) 129, 152
VW 81

WTO (World Trade Organization)
加盟 155, 156, 159
——加盟国 3, 10, 13, 159, 164, 171, 184, 185
——体制 10-14
——の特徴 5, 10, 12

【あ行】

アエロフロート 95, 97
イヴァノヴォ工作機械社 61
エニムス 31, 65, 66, 68

【か行】

外国車 71-74, 77
ガスタービン 99-101
完成車(CBU Completely Built-Up) 132
関税自由化 156, 164
技術遺伝子 34
——伝承による技術ネットワークの形成 18
——伝承ネットワーク 26, 29
距離 91, 96, 97, 185, 192
金融自由化 156, 165, 167
組立産業化 35
クラスニイ・プロレターリ 32, 34, 61, 62, 67
計量経済学 172, 184
工程間分業 172
ゴリキー自動車工場 (GAZ) 76
国家発注 105
コンバインドサイクル 99-101

【さ行】

サービス貿易／サービス自由化 12, 13, 159, 162, 186
最恵国待遇 12, 13, 158, 162, 171, 186
サターン社の付属大学 68
実質成長率の支出項目別寄与度 8
資本財の調達 129
——の定義 5
——の輸入 6, 24, 155, 177
——市場 19, 29, 89, 111, 115, 126, 156
——貿易 176, 189, 190
主軸受 64, 70
需要規模 185
純国産車 72, 74
シラヴィエ・マシーヌイ（パワーマシン） 99
推定 39, 172, 191, 192
数量制限の一般的廃止原則 12
スタンキン工科大学 64, 68
ステルリタマク工作機械工場 61, 67
生産管理盤 144
——能力 20, 47, 64, 77-79, 83, 99-101, 121, 143, 185

【た行】

多軸制御複合加工機 63, 64
タリフ 90
超精密加工機 61, 62, 64, 67, 70
統一航空製造会社（OAK） 96
特別消費税（SCT：Special Consumption Tax） 131
トヨタ 129-136, 138, 141, 143, 144, 146, 147, 153
トランスマシホールディング（TMH） 93

【な行】

内国民待遇 12, 13, 158, 162, 163, 171, 186
二国間協定 3, 4, 7, 8, 10, 15, 27, 158, 159, 186
——投資協定 158
日越投資協定 8, 24
日本製中古機械 24, 51
日本・ベトナム経済連携協定（JVEPA：Japan-Vietnam Economic Partnership Agreement） 161, 191

【は行】

バイアス 191
フォード 74, 77, 78, 83, 102, 130
米越通商協定（USVBTA：US-Vietnam Bilateral Trade Agreement） 8, 158, 163-165, 167, 174, 186
ベトナムの工作機械輸入 24
——設備 38
ベトナムへの直接投資 27
貿易拡大効果 172, 184, 187, 188, 190, 191
——投資障壁 172
放電加工機 40, 42, 44, 61, 65
ボールねじ 49, 64, 67, 70

【ま行】

無差別原則 12, 13, 162

【や行】

輸出加工型企業（EPE：Export Processing Enterprise） 139
輸出入均衡要求 4, 13

輸入中古車 74

【ら行】

リマニュファクチャリング 37

リヤザン工作機械工場 61, 67

ルノー 20, 74, 76, 78, 83, 84, 86

レトロフィット 36, 37, 44, 51, 59, 61, 62

——工作機械 59

ローカルコンテンツ 4, 13

老朽化率 91, 92, 109

ロシアの WTO 加盟 19, 20

——工作機械 30-32, 34, 35, 50, 55-57,
59, 62, 65, 66

——工作機械産業 30, 35, 57, 64

——工作機械輸入 21

——大学 68

ロシア規格 (GOST) 66

——鉄道社 90-92, 108, 109

執筆者一覧（執筆順）

- みずの じゆんこ
水野 順子（独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所新領域研究センター長）
- いとう よしみ
伊東 誼（東京工業大学名誉教授， 神奈川工科大学客員教授）
- しみず しんじ
清水 伸二（上智大学工学部機械工学科教授）
- はちが そういち
八賀 聡一（社団法人日本工作機械工業会事務局長）
- さかくち いずみ
坂口 泉（社団法人ロシア NIS 貿易会ロシア NIS 経済研究所次長）
- いしだ あきえ
石田 暁恵（独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所新領域研究センター非常勤嘱託）
- やはた しげみ
八幡 成美（法政大学キャリアデザイン学部教授）
- やない あきこ
箭内 彰子（独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所新領域研究センター研究員）
- はやかわ かずのぶ
早川 和伸（独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所新領域研究センター研究員）

（肩書きは執筆当時）

〔アジ研選書 No.21〕

新興諸国の資本財需要 ロシアとベトナムの工作機械市場

2010年3月18日発行 ©

定価 [本体 2500 円 + 税]

編者 水野順子

発行所 アジア経済研究所

独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 ㊦ 261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735（販売）

FAX 043-299-9736（販売）

E-mail syuppan@ide.go.jp

<http://www.ide.go.jp>

制作 アンクベル・ジャパン株式会社

印刷所 日本ハイコム株式会社

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN978-4-258-29021-5

アジア経済研究所

既刊案内

◆アジ研選書〈A5判〉

(表示した価格は税込み価格です)

20	中国の持続可能な成長 資源・環境制約の克服は可能か？ 堀井伸浩編 2010年 287p. 3780円	中国の資源・環境問題は実際のどの程度深刻でどのような対策が採られているのか。正確なデータに基づき、中国が抱える問題、対策と効果、将来展望について真の姿を描き出す。
19	韓国のFTA 10年の歩みと第三国への影響 奥田 聡著 2010年 247p. 3255円	米国、EUなど主要先進国とのFTAをまとめ、近年とみに積極的な展開を見せる韓国のFTA政策。その足取りと成果を点検するとともに、日本など第三国への影響を占う。
18	現代中国分析シリーズ3 中国農村改革と農業産業化 池上彰英・寶劔久俊編 2009年 266p. 3465円	中国経済のアキレス腱と言われる「三農問題」。しかし農村改革と農業産業化によって、農村部も大きく変化している。本書は一次資料と現地調査からその実態を解き明かす。
17	現代中国分析シリーズ2 現代中国の政治的安定 佐々木智弘編 2009年 178p. 2415円	「中国の政治は安定しているか」。中国が抱える諸問題の現状、共産党の対応を分析し、常に投げかけられるこの問いへの答えを導きだそうと試みたのが本書である。
16	インド経済：成長の条件 小田尚也編 2009年 243p. 3255円	近年著しい成長を遂げ、世界有数の雇済大国となったインド。果たして今後も成長し続けるのであろうか？ 本書は、インドの持続的成長に必要な条件を検討する。
15	現代中国分析シリーズ1 中国 産業高度化の潮流 今井健一・丁可編 2008年 286p. 3780円	中国は近い将来日本を追い抜き、世界第二の経済大国となる。本書は現代中国を代表する産業のケーススタディを通じて、経済成長を牽引する高度化の潮流を解き明かす。
14	21世紀ラテンアメリカの左派政権 虚像と実像 遅野井茂雄・宇佐見耕一編 2008年 347p. 4515円	21世紀になりラテンアメリカ諸国では左派政権の誕生が相次いだ。本書ではこうした左派政権誕生の背景、言説そして実施されている政策に関し分析を行っている。
13	エジプトの政治経済改革 山田俊一編 2008年 305p. 3990円	権威主義的な政治体制、市場化が進む経済。変革期を迎えるエジプトの政治・経済・社会政策を多角的に分析し、現状と課題、そして将来の展望を試みる。
12	ミャンマー経済の実像 なぜ軍政は生き残れたのか 工藤年博編 2008年 232p. 3045円	2007年夏、ミャンマーでは大規模な反政府デモが発生した。軍政の統治20年を目前に起きた反政府運動の要因は何か。ミャンマー経済の実像から迫る。
11	アフガニスタンと周辺国 6年間の経験と復興への展望 鈴木 均編 2008年 223p. 2940円	今ふたたび注目を集めているアフガン情勢。流動化するパキスタン・アフガニスタン関係には特に2章を割き、対外関係を中心に2007年7月までの最新情報をまとめた。
10	中国西南地域の開発戦略 岡本信広編 2008年 231p. 3045円	西部大開発が実施されてはや8年。現在の西部地域はどのような変貌を遂げたのだろうか？ 西南地域に焦点を絞り、ミクロとマクロの観点から開発戦略の是非を問う。